

の桐箱作りから始まり、近代家具へ。家業 取引先の問屋に就職の話を持ちかけられ が悪化し、8年で店を閉める事に。その時、 消費者の意識が変わっていき、個人の家具店 代から、品揃えの豊富な大型の家具店へと 卵を、東京まで売りに行く時に使った背負い 店の5代目。創業は地場産業でもあった鶏 となくやるしかないかと単純なことだった。 を継いだ理由は、家業が家具屋だから、なん 「その時になって初めて、本気で家具屋をや には厳しい現実があった。継いだ家業も状況 家具は地元の家具店から買うという時 山﨑徹さんは、旧藤代町で代々続く家具

ました。腹をくくると人間て強いですよ」と

2003年、個性派アウトレット家具「再

開業を薦められる。「その時に腹をくくり の3日で自分の商売をしてみろ」と家具店

うちには週に4日勤めればいいから、残り

勤務先の社長から仕事ぶりを認められ

個性派家具店の誕生

達が加わる。「毎日、妻と父親が店を支えて くれて、家族全員休みがほとんどなく、これ

りたいと思った」と山﨑さん。

まで家具の位置を変えたり店の様々な仕事

をこなし、自分の店に出る時の日中には配

いからつけられた。

OOM)をいくつも作る店でありたいとの思 る。BOOMSの意味は、一歩半先の流行(B

ますよね。僕は記録に残る店より記憶に残

んな気持ちで買ったとかはずっと記憶してい

る店をやりたい。例えばディズニーランドの

しつかり座り心地の良いソファーをお勧めし ファーベッドを選択されているようであれば 普段の生活を犠牲にして機能半々なソ

の休みもない日が続いた。勤務後毎夜、夜中

1週間のうち4日勤めて3日働く、1日 |房BOOMS | として店を改装し開

> 飛び込んでくる。その店舗から400メー 号線を我孫子方面から牛久に向かって走 個性派家具専門店[BOOMS]。国道6 店が取手市(旧藤代町)にある。 トル先にあるのが2店舗目、今年10月に 全国各地の家具店が見学に訪れるという BOOMS」と描かれた看板が目の前に 旧藤代町に入る所で、濃紺に白く

販売していきたい。だからどのような人の手 で生まれたモノかというのも重要なんです。 るかが大切なんです。うちの屋号は「惣」な てどれだけ記憶に残る幸せな時間を過ごせ が幸せになることはないんです。モノを通じ な仕事をしたいと山﨑さん。「ただ、物で人 んですが、家具という「物」に「心」を宿して 届く家具』に変わるようなクリエイティブ 家具も変わっていく。『憧れの家具』が『手

株式会社BOOMS代表

作り手の想いを使い手に素直に伝えたい」。

ます」。

らは手に届くまでのプロセスを大切にしてい

せるその時まで楽しい想いが続くように僕 で、モノとも別れ際が大切で、満足して手放 りお役に立てれば、そのモノのお役目は十分 行かないもので(笑)。3年、5年でもしっか

学 売るのも買うのも人のカ

ウトレット商法は他店もやり始めるだろう さいと勤務先の社長に退職を勧められる。 じゃ誰ひとり乳飲み子さえ病気も出来ない - 給料が入らなくなる不安はありました 個性派家具専門店BOOMS』が誕生す 、アウトレット家具の看板を早々に外し 「再度、腹をくくりました(笑)」。今後ア 1年後の2004年、自分の店に専念しな パークのような空間が広がる。ご自分の目で で買ったとか、どんな店員さんだったとか、ど を伝えたい。「買い物をした時に、どんな店 感じて頂きたいので詳細は差し控えるが、 店構えになっている。階段を上るとテーマ ゲート」は、「見して家具店だとは分からない 「買い物はレジャーだ」という山﨑さんの思い 10月2日にオープンした「シークレット

わる全ての人が幸せになれる」。

の人を幸せにするとは限らないと思うこと

また「お客さんが欲しいと思った物が、そ

めにソファーベッドが欲しいと来店されても、 があります。例えばたまに来る泊り客のた

Profile 7071-1

夢やあこがれを、手の届くものに

家具業界をリー

する4人の若手の1人

て業界紙に取り

一げられた山﨑さん。

す。家具のプロとしてお客様が本当に幸

を薦めたいですね」と語る。

ますし、きっと共感して下さるのでしょう ですから、その気持ちがお客様にも伝わり 選んだモノ、自分が愛せるモノを売っているの である。「自分が家具のプロとしてしっかり する姿勢を語る時に、一番しっくりくる言葉 家具が好きだから」。山﨑さんの仕事に対 お土産には思い出の記憶はあるけど、いくら 、買ったかなんて事はすぐ忘れちゃう。家

てもいいのではと思っていますが

自己満足で

んな業界の異端な店がひとつくらいあっ

かないのかも(笑)

。でも私の究極の自己

は人から感謝される事と気付きま

地域で活躍されている方を ご紹介下さい。

のものとなっている。

ターなど、人間が思い描いた夢・憧れが現実 明した時代から、電話やテレビ、コンピュー 山﨑さんは言う。ライト兄弟が飛行機を発 ズは夢を形にする優れたクリエーターだと

されるモノをお譲りしたい。時に長い短いは

たつぷり込められる。だからこそしつかり愛 僕らや作り手の想い以上に、使い手の想いが

関係なく瞬間でもいいから愛されるモノ。一

生愛せれば一生使えるけど、なかなかそうも

ト・ディズニー。アップル社のスティーブ・ジョブ

夢と魔法の世界を現実にしたのがウォル

具って生活の変化に密接なもの、結婚、引越

、出産など人生の節目でのご購入が多い。

たの声」をお待ちしています。 ご連絡はハガキ・FAX・メールで編集部までお願いします。

■〒300-2337 つくばみらい市谷井田1379-7 (株)エムディー 「今を輝く人」係宛

切な価格が、結果使い手にも生産者にも関 由が無い物が多い。モノの価値に見合った適 理由があります。高すぎるモノには余り理 格にこだわっていきたい。安いものには必ず しれない。「家具屋として正直に適切な価 しに合う家具がBOOMSで見つかるかも

山﨑 徹 Toru Yamazaki 1968年 東京都墨田区生まれ

1978年 取手市に転居 1994年 代々続く家具店の5代目として 山﨑家具店を引き継ぐ

2003年 個性派家具専門店BOOMSを

立ち上げる 2010年 2店舗目シークレットゲート開店

http://booms.jp

Homepage ホームページ

いろいろな暮らしの形がある。憧れの暮ら

シンヴィング「今を輝く人」では、地域で活躍されている方を取材させていた だいております。お近くに「才能あふれる人」「地域貢献にがんばっている人」 「子どもに夢を与える活動をしている人」など、この人を取材してほしいという 方がいらっしゃいましたら、ぜひ編集部に情報をお寄せ下さい。あなたの情報 がシンヴィングをもっと楽しく、ワクワクする情報紙に変えていきます。「あな

■FAX 0297-44-4623 ■E-mail info@thinving.com